



セキュリティ・アパート認定制度とは？

防犯性高い集合住宅にプレート交付

NPO法人福岡県防犯設備士協会は防犯性の高い賃貸アパートやマンションに対して「セキュリティ・アパート認定制度」という取り組みを行っている。申請があった集合住宅を審査し、定められた項目をクリアすれば、セキュリティに優れた住宅であるという証としてプレート(写真)を交付する。セキュリティ・アパートを対象にした認定制度は全国初だという。

具体的な審査項目としては、共用部分について①駐車場は明るさ3畳以上②道路から人の出入りが確認できる見通しの確保③防犯ベルまたは警報ライトの設置などが定められている。また部屋内部の専用部分は①テレビモニター付きインターホン②屋外へ異常を知らせる警報装置③ガラスセンサーなどの設置が必須項目となっている。

家主や住宅メーカーにとっては他の住宅との差別化により入居率のアップが見込める。入居者にとっては犯罪被害リスクの低減、不安解消につながる。同協会が認定した物件の累計数は8月末現在で28件。同協会の藤満弘理事は「まだ制度自体の認知度が低いのが、幅広く知ってもらい、地域の防犯に協力したい」と話している。



社会情勢の変化などで犯罪は凶悪化、多様化している。本来安全なはずの自宅であっても、住民のわずかな隙を狙って犯罪者が侵入する事例が生じており、万全の備えは欠かせない。自分の身は自分で守ることが防犯の基本。我々が自ら工夫できる備えを見直すため、このほど北九州市にお目見えした最新の防犯賃貸住宅とユニークな防犯グッズを紹介する。

自分の身は自分で守る

北九州市内の「D-room北九州プレミアム」の第1号物件

防犯の備えはまず自宅から



もしもの時のために備えておく。(催涙スプレー)

防犯・催涙スプレーで撃退

や高い実用性の同「F1605」6300円(同、ペン型など数種類ある。見た目も選ぶポイントだが、白石浩一社長は「バニック状態で使えるか」を挙げる。噴射までのプロセス、誤使用防止装置や噴射距離・方式、内容量といった商品特性を知りたいという時の使い勝手を選んだ方がよいという。

気を付けておくべきなのは催涙スプレーはあくまで逃げる手段で、積極的に攻撃する道具ではないということ。また屋外での携帯は軽犯罪法に触れる恐れもあり、適切に理解と責任が必要だ。

自宅だから安全とは必ずしも言えない時代。「少なくとも寝室と浴室、玄関には置いた方がよい。護身用品を備えるべきかどうかは、消火器の場合を考えてほしい」と白石社長はアドバイスする。

それでも侵入された時は…

帰宅して空き巣と鉢合わせになったら。住居への侵入者に対応する道具の一つが催涙スプレーだ。就寝中の泥棒や昼間の押し込み強盗に万が一遭遇、接近された時に逃げる際につくれる。護身用品を専門に販売するケイエスプロダクツ(KSP、福岡県福岡市、白石浩一社長、0940・42・9042)で扱うのは「プロ仕様」の国内メーカーTMMブランド製品。主成分は唐辛子の辛みで、1滴でも目に入れば痛みが顔に広がり、かけられた相手は立ち上がれなくなる。

ビジネスパーソンと安心・安全

一般的な賃貸住宅や、福岡県防犯設備士協会が推進している「セキュリティ・アパート認定制度」の認定基準より高い防犯性を実現しているのが売り。細かな特徴を見てみよう。まず、一般道路とアパ

賃貸住宅「北九州プレミアム」

大和ハウスが防犯設備士協会などと企画



北九州市小倉南区にある新築の賃貸住宅。遠目には分からないが、実は「北九州プレミアム」と題して、関係企業により考案されたセキュリティが強化されたアパートだ。

「D-room 北九州プレミアム」は特定非営利活動(NPO)法人の福岡県防犯設備士協会(福岡市博多区)、大和ハウス工業、大和リビング(東京都江東区)、総合警備保障の4社・団体が参加したプロジェクト。従来の賃貸住宅の水準を上回るセキュリティを実現しようという取り組みだ。

今回完成した北九州市内の賃貸物件は、大和ハウス工業の一般的な賃貸住宅や、福岡県防犯設備士協会が推進している「セキュリティ・アパート認定制度」の認定基準より高い防犯性を実現しているのが売り。細かな特徴を見てみよう。まず、一般道路とアパ

さらに室内には警備会社への通報機能付き警報装置のほか、録画機能付きドアホンも装備。万が一の時は警備会社のスタッフが駆けつける。部屋の外には宅配便の受け取りボックスが設けられているため、訪問してきた宅配業者らと顔を合わせず荷物を受け取ることが可能だ。

大和ハウス工業北九州支店集合住宅営業所の草場栄治所長は「部屋のなかだけでなく敷地の中に入れば安全、という考えで企画した。お客さまからの評価も上々」と話す。「(犯罪が多い)都心部でのニーズはあると思う」と、今後も同様のセキュリティ住宅の展開に意欲をみせた。

電動ゲートや防犯カメラ、ICカードキー

安全確保の工夫 随所に

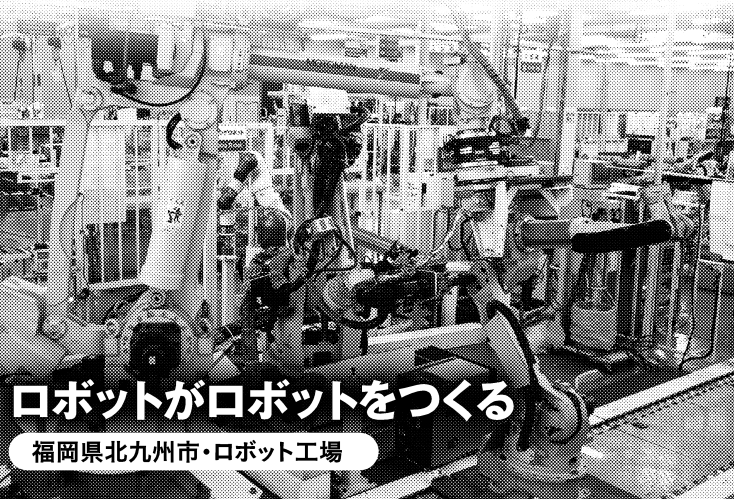


1階の部屋には外からの侵入を防ぐ工夫が随所に施されている。防犯カメラは屋外通路、共用出入口、駐輪場など複数カ所に設置。玄関ドアはピッキング被害を防止するため、ICカードを採用している。

間取りそのものは一般的な2LDKの部屋と違いはないが、随所に安心・安全のための工夫が施されている。1階部分にある部屋には防犯合わせガラス、シャッター雨戸、枠付きの面格子を設置。テラス周辺には砂利が敷き詰められており、何かが近づいた際には音を発するため、事前に異常を察知できる。

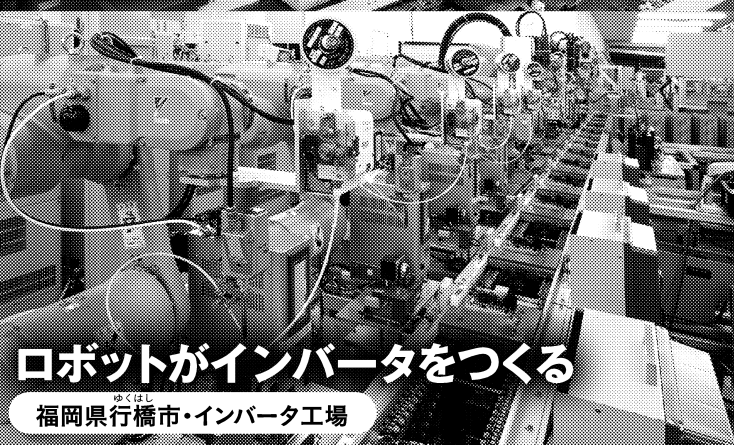
原動力は北九州。動かすのは世界。

100 YEARS
2015年で100周年



ロボットがロボットをつくる

福岡県北九州市・ロボット工場



ロボットがインバータをつくる

福岡県行橋市・インバータ工場



産業用ロボット、インバータ、サーボモータ。
3つの製品で世界一。
世界中のものづくりを支えてきたメカトロニクス技術をもっと人と地球のために。
安川電機は、北九州から、世界へ、そして未来へ向かって、新たな挑戦を始めています。

※写真中央は、当社の双腕形ロボット「MOTOMAN-SBA16D」です。



太陽光電池パネルのものづくりをささえる



風から効率よくエネルギーをつくる

YASKAWA

北九州市八幡西区黒崎城石2番1号 安川電機 検索

株式会社 安川電機